

知 事 意 見 書 (要 綱)

平成13年8月24日

岡山パブリックゴルフ場機能回復工事に係る環境影響評価実施計画書について、岡山市長及び関係住民並びに岡山県環境影響評価技術審査委員会の意見を勘案し、慎重に検討した結果、意見は次のとおりであるので、環境影響評価準備書に反映させるとともに、環境影響調査等の結果に基づき、当該事業に係る環境影響をできる限り回避し、または低減するなど環境保全上必要な措置について特段の配慮を願いたい。

記

1. 総括的事項について

- (1) 阿部池は、児島湖と一体として県下随一のカモ類渡来地であり、また、野鳥観察の場として住民に親しまれ、住民の憩いの場としても貴重であるので、阿部池周辺の土地の変容にあたっては、生態系保全の立場からカモ類の越冬の場として、また、人と自然の触れ合う場としての保全の方策に留意すること。
- (2) 対象事業予定地周辺で他の大規模事業が実施されることが明らかにされていることから、できる限りそれらの事業内容の把握に努め、それらの環境影響を併せて予測評価すること。

2. 調査、予測及び評価の手法について

- (1) 既往の現地調査結果について、現在の状況として有効なものか項目毎に具体的に検証し、必要に応じ補完調査を実施した上で、予測評価を行うこと。
- (2) 岡山県版レッドデータブック掲載候補種のオオチャバネヨトウが確認されており、重要種として選定し、食草群落の分布状況、幼虫成育状況等を調査し、その結果を予測評価に反映させること。

3. 注意を要する環境項目等について

- (1) 生態系の上位種として設定しているチュウヒについては、その生息実態等を十分調査し、その結果を予測評価に反映させること。なお、調査等は「猛禽類保護の進め方」(平成8年8月環境庁自然保護局野生生物課)に基づくほか、繁殖期における営巣地の厳正な保護をはじめ、調査予測評価の手法等については、専門家の指導助言を得て、適切に実施すること。
- (2) 環境影響評価準備書には、肥料や農薬の使用の現況及び使用計画を明記すること。また、周辺で実施される大規模事業の影響を併せて、適切な水質予測等を行うとともに、必要に応じ排水水に関して適切な環境保全措置を講ずること。

4. 環境保全措置等について

生態系については、上位性、典型性及び特殊性に着目した適切な調査計画に基づき調査を実施するとともに、重要な動植物、生態系の保全に当たっては、必要に応じ専門家の指導を得て、適切な保全措置を検討すること。

5. 指摘事項について

別掲の指摘事項についてそれぞれ検討し、適切に対処されたい。

指 摘 事 項

1．環境の自然的構成要素の良好な状態の保持

(1) 騒音

埋立土の搬入ルート決定により、必要に応じ調査地点を追加すること。

(2) 振動

埋立土の搬入ルート決定により、必要に応じ地盤卓越振動数の調査地点を追加すること。

(3) 水底の底質

環境影響評価準備書には、埋立工事の詳細を明記するとともに、底質が攪乱される場合には、予測評価を実施すること。

2．生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全

(1) 動物

ア カモ類の生態の実態把握のため、飛来期等における十分な調査が必要と思われるので、調査期間を適切な範囲で延長するとともに調査日数等について検討すること。

イ 水生昆虫について、補足調査を実施すること。

ウ 事業実施区域が飛行場の隣接地であることも踏まえ、工事騒音等が鳥類等に及ぼす影響についても予測評価を実施し、必要に応じ専門家の指導助言を得て、適切な保全措置を講ずること。

(2) 植物

ア 阿部池の浅深域におけるヨシ群落欠如の原因を底質も含めて調査し、それらから得られた知見をヨシ群落の回復に役立てること。

イ 既存のゴルフ場や周辺農家・民家の植栽木の活力度を調査し、緑化に使用する樹種については、当該地に適したものを選定すること。

(3) 生態系

阿部池は、ヨシ群落がわずかに残存する自然護岸の水域であり、ヨシ群落の構成種によっては重要昆虫の生息地になっている可能性があるため、その観点からも調査すること。

3．環境への負荷の低減

環境影響評価準備書には、埋立工事の詳細を明記するとともに、廃棄物が発生する場合には、その予測評価を行い、それらの発生抑制、適正処理に努め環境影響の回避低減に資すること。

岡山パブリックゴルフ場機能回復工事の概要及び環境影響評価実施計画書の関係地域住民への周知結果

1. 事業計画

(1) 事業の名称

岡山パブリックゴルフ場機能回復工事

(2) 事業者

同和鉱業株式会社

(3) 事業目的

岡山市の都市計画道路「岡南線」が整備されることにより、既存の岡山パブリックゴルフ場が分断され、6ホールが使用不能となる。そのため、ゴルフ場の機能維持を目的として、事業者の所有地である阿部池の一部埋立によりゴルフコースの整備を図るものである。

(4) 事業実施区域の位置及び周辺の状況

ア 位置

岡山市築港緑町二丁目4-1の一部

イ 周辺の状況

阿部池は、岡山市南部の干拓地内に築造された池沼であり、池の北岸は既存のゴルフ場（岡山パブリックゴルフコース）である。周辺の状況は、北側は住宅地、東側は事業場や岡山中央卸売市場のある商工業区域、西側は耕作地と住宅等の混在する地域、南側は岡南飛行場を介して児島湖が広がっている。

(5) 土地利用単位

h a (%)

現 況		計 画	
池 沼	1 8 . 8 (7 5 . 2)	コース用地	1 4 . 4 (5 7 . 6)
		緑地	9 . 3 (3 7 . 2)
遊休地	6 . 2 (2 4 . 8)	道路	1 . 1 (4 . 4)
		練習場	0 . 2 (0 . 8)
合 計	2 5 . 0 (1 0 0 . 0)	合 計	2 5 . 0 (1 0 0 . 0)

(6) 計画諸元

項 目	計 画 概 要
開発区域面積	2 5 0 , 0 0 0 m ² (埋立面積 1 8 8 , 0 0 0 m ²)
移動土量	約 5 5 万 m ³ (基盤盛土 4 3 万 m ³ 、造形盛土 1 2 万 m ³)
用水需要量	平均 4 4 m ³ / 日
発生交通量	3 5 0 台 / 日
工 期	2 9 カ月 (機能回復工事)
工事着工年度	平成14年度より着工予定
供用開始年度	平成17年度供用開始

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岡南線及び岡南線沿いの緑地帯の整備によって失われる既存ゴルフコース（6ホール）の代替コースを、阿部池の一部を埋め立てることにより整備する。（岡南線の北側用地にアウトコース7ホール、同路線南側用地にアウトコース2ホール及びインコース9ホールを配置する。） ・ コース内への景観植栽の他、飛球防止のため道路に沿って幅50mの緑地帯を、また阿部池水際に面して幅30mの緑地帯を整備する。 ・ 池内の小島を残し、同島を中心とする半径220mの水面を確保する。
------	---

2．関係地域住民への周知結果

(1) 公告の方法

チラシの配布

配付戸数：1,075戸

配付方法：各世帯投函

配付期間：平成13年4月7日（土）

日刊新聞紙への掲載（平成13年4月10日）

山陽新聞（朝刊）、岡山日日新聞（夕刊）

(2) 縦覧期間：平成13年4月11日（水）～4月24日（火）

(3) 縦覧場所：同和工営（株）ビル1階ロビー（土曜、日曜を除く。）
岡南公民館（水曜を除く。）

(4) 縦覧者数：18人

(5) 関係地域住民からの意見書の提出（2者から3通）